

製品の耐候性評価試験（促進耐候性試験）

事例	プラスチック容器の耐候性評価を行いました。
試験内容 と結果	<p>促進耐候性試験機は、屋外での耐候劣化を光、熱、水による任意の組合せで繰り返し行う促進試験です。実環境での屋外暴露試験に比べて、短時間で結果を得ることができます。</p> <p>プラスチック容器について耐候性の確認を行いました。試験条件は、JIS K 7350-2に基づき、放射照度を $60\text{W}/\text{m}^2$（デイライトフィルター、$300\text{nm}\sim 400\text{nm}$）、①ブラックパネル温度 63°C、槽内温度 38°C、相対湿度 50%、102 分照射後、②18 分照射及び水噴霧のサイクルに設定し、試験を 1000 時間行いました。利用者様による試験終了後の点検にて、プラスチック容器の劣化は規格範囲内であることが確認されました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1 試験槽の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図2 試験片外観 試験前（左）、試験後（右）</p> </div> </div>
使用装置	<p>促進耐候性試験機（令和6年度電源立地地域対策交付金）</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 600px;"> <p>メーカー名： Q-Lab Corporation 型式： Q-SUN Xe-3-HSE</p> <p>【機器の概要】 塗膜やプラスチックに対し、人工光源を利用して耐候劣化を促進させる装置です。</p> </div> </div>
使用料	<p>使用料：促進耐候性試験機 2,000円/件 （1件は1時間までとし、1時間を超えるごとに950円を加算します）</p>